

VXLAN 対応 Flexible Netflow の設定

- VXLAN 対応 Flexible Netflow に関する制約事項 (1ページ)
- VXLAN 対応 Flexible Netflow に関する情報 (1ページ)
- VXLAN 対応 Flexible Netflow の設定方法 (2ページ)
- VXLAN 対応 Flexible Netflow の設定例 (7ページ)

VXLAN 対応 Flexible Netflow に関する制約事項

VXLAN対応Flexible NetFlowを使用したトラフィックキャプチャは、ユニキャストトラフィックに制限されます。

VXLAN 対応 Flexible Netflow に関する情報

Flexible NetFlow (FNF) では、フローを使用して、アカウンティング、ネットワークモニタリ ング、およびネットワークプランニングに関連する統計情報を提供します。VXLAN 対応 FNF は、ネットワーク内の VXLAN カプセル化 IPV4 および IPV6 パケットに関する情報を提供しま す。VXLAN 対応 FNF は、ブリッジドトラフィックとルーテッドトラフィック両方の VXLAN フロー情報をキャプチャします。

フローは送信元インターフェイスに届く単方向のパケットストリームで、キーの値は同じで す。キーは、パケット内のフィールドを識別する値です。フローを作成するには、フローレ コードを使用して、フロー固有のキーを定義します。FNFを使用すると、大量の定義済みフィー ルドの集合からキーを選択して、特定のアプリケーションに最適なフローレコードを定義でき ます。1つのフローと見なされるパケットでは、すべてのキー値が一致している必要がありま す。フローはFNFキャッシュに格納されます。FNFの収集したフローのデータを、エクスポー タを使用してエクスポートできます。

BGP EVPN VXLAN ファブリックでは、VTEP の NVE インターフェイスとスパインスイッチの 物理インターフェイスに FNF モニタが設定されます。FNF の詳細については、『*Network Management Configuration Guide*』の「*Configuring Flexible NetFlow*」モジュールを参照してくだ さい。

VXLAN 対応 Flexible Netflow の設定方法

VXLAN対応 FNF を設定するには、次の手順を実行します。

- フローにキーフィールドおよび非キーフィールドを指定して、フローレコードを作成します。
- エクスポートプロトコルと転送宛先ポート、送信元やその他のパラメータを指定して、フ ローエクスポータを作成します。
- 3. フローレコードおよびフローエクスポータに基づいて、フローモニターを作成します。
- 4. フローモニタを VTEP のネットワーク仮想化エッジ (NVE) インターフェイスに適用しま す。

(注) この項に記載されているコマンドは、VXLAN対応FNFにのみ適用されます。FNF詳細な設定 手順については、『Network Management Configuration Guide』の「Configuring Flexible NetFlow」 モジュールの「How to Configure Flexible Netflow」セクションを参照してください。

フローレコードの設定

VXLAN 対応 FNF のフローレコードを設定するには、次の手順を実行します。

(注)

この設定タスクに記載されているすべての match コマンドは必須です。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	enable	特権 EXEC モードを有効にします。
	例: Device> enable	プロンプトが表示されたらパスワードを 入力します。
ステップ2	configure terminal 例: Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ3	flow record flow-record-name 例: Device(config)# flow record vxlan_nf_record_input	フロー レコードを作成し、フロー レ コード コンフィギュレーション モード を開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
	コマンドまたはアクション	 目的 このコマンドでは、既存のフローレコードを変更することもできます。 (注) 各アドレスファミリ(IPv4 および IPv6)および各トラフィック方向(入力および出力)に固有のフローレコードを設定することを推奨します。 入力トラフィックのフローレコードに input キーワードが設定された match コマンドがあることを が可します。
		あることを確認します。 出力トラフィックのフローレ コードに output キーワードが 設定された match コマンドが あることを確認します。
ステップ4	match datalink vlan {input output} 例: Device(config-flow-record)# match datalink vlan output	 VLAN ID (入力または出力トラフィック用)をFNF フローレコードのキーフィールドとして設定します。 (注) vlan input および vlan output フィールドを忘れずに設定してください。これらのフィールドは、VXLAN 対応 FNF がEVPN 入力および出力トラフィックフローで動作するために必要です。
ステップ5	match routing vrf input 例: Device(config-flow-record)# match routing vrf input	 VRF ID (入力または出力トラフィック 用)をFNFフローレコードのキーフィー ルドとして設定します。 (注) vrf input フィールドを忘れず に設定してください。この フィールドは、VXLAN 対応 FNF が EVPN 入力および出力 トラフィックフローで動作す るために必要です。
ステップ6	match vxlan vtep {input output} 例:	VTEPIDを、FNFフローレコードのキー フィールドとして設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
	Device(config-flow-record)# match vxlan vtep output	input キーワードは、キャプチャされた フロー内の VTEP 送信元 IP アドレスを 示します。
		output キーワードは、キャプチャされ たフロー内の VTEP 宛先 IP アドレスを 示します。
ステップ 7	match vxlan vnid 例:	VXLAN VNI ID を、FNF フロー レコー ドのキーフィールドとして設定します。
	<pre>Device(config-flow-record) # match vxlan vnid</pre>	
ステップ8	end	特権 EXEC モードに戻ります。
	例: Device(config-flow-record)# end	

フロー エクスポータの設定

VXLAN 対応 FNF のフローエクスポータを設定するには、次の手順を実行します。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	enable	特権 EXEC モードを有効にします。
	例: Device> enable	プロンプトが表示されたらパスワードを 入力します。
ステップ 2	configure terminal 例: Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ3	flow exporter flow-exporter-name 例: Device(config)# flow exporter el	フロー エクスポータを作成し、フロー エクスポータ コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ4	destination ipv4-address 例: Device(config-flow-exporter)# destination 172.16.103.2	エクスポータに IPv4 宛先アドレスまた はホスト名を設定します。

	コマンドまたはアクション	目的		
ステップ5	<pre>source interface-type interface-number 例: Device(config-flow-exporter)# source TenGigabitEthernet1/5/0/3</pre>	設定された宛先でNetFlowコネクタに到 達するために使用するインターフェイス を指定します。		
		送信元 IP アドレスがファブリックごと に一意であることを確認します。		
		 (注) VTEPごとに一意のループバッ クを設定することを推奨しま す。 		
		 (注) フローエクスポータは、送信 元インターフェイスとしてア ンナンバード IP インターフェ イスをサポートしていませ ん。 		
ステップ6	ttl seconds 例: Device(config-flow-exporter)# ttl 4	エクスポータによって送信されるデータ グラムの存続可能時間(TTL)値を設定 します。 範囲は1~255秒です。デフォルトは 255です。		
ステップ1	transport udpport-number 例: Device(config-flow-exporter)# transport udp 2055	NetFlow コレクタに到達するために使用 する UDP ポートを指定します。		
ステップ8	export-protocol {ipfix netflow-v9} 例: Device(config-flow-exporter)# export-protocol ipfix	エクスポータで使用される NetFlow エク スポート プロトコルのバージョンを指 定します。		
ステップ9	end 例: Device(config-flow-exporter)# end	特権 EXEC モードに戻ります。		

フロー モニタの設定

VXLAN 対応 FNF のフローモニタを設定するには、次の手順を実行します。

ステップ1enable 例: Device> enable特権 EXEC モードを有効にします。 プロンプトが表示されたらパスワードを 入力します。ステップ2configure terminal 例: Device# configure terminalグローバル コンフィギュレーション モードを開始します。ステップ3flow monitor flow-monitor-name 例: Device(config)# flow monitor vxlan_nf_monitor_inputフロー モニタを作成し、フロー モニタ クローズドでは、既存のフロー モニタ タを変更することもできます。ステップ4exporter flow-exporter-name 例: Device(config-flow-monitor)# exporter以前に作成されたフローエクスポータの 名前を指定し、指定されたフローモニタ に関連付けます。ステップ5record flow-record-name 例: Device(config-flow-monitor)# recordフロー モニターのレコードを指定しま す。ステップ6end 例: Device(config-flow-monitor)# emd特権 EXEC モードに戻ります。		コマンドまたはアクション	目的
例: Device> enableプロンプトが表示されたらパスワードを 入力します。ステップ2configure terminal 例: Device# configure terminalグローバル コンフィギュレーション モードを開始します。ステップ3flow monitor flow-monitor-name 例: Device(config)# flow monitor vxlan_nf_monitor_inputフローモニタを作成し、フローモニタ コンフィギュレーションモードを開始 します。 このコマンドでは、既存のフローモニ タを変更することもできます。ステップ4exporter flow-exporter-name 例: Device(config-flow-monitor)# exporter el以前に作成されたフローエクスポータの 名前を指定し、指定されたフローモニタ に関連付けます。ステップ5record flow-record-name (例: Device(config-flow-monitor)# recordフローモニターのレコードを指定しま す。ステップ5record flow-record_inputフローモニターのレコードを指定しま す。ステップ6end (例: Device(config-flow-monitor)# end特権 EXEC モードに戻ります。	ステップ1	enable	特権 EXEC モードを有効にします。
Device> enable入力します。ステップ2configure terminalグローバル コンフィギュレーション モードを開始します。例: Device# configure terminalフローモニタを作成し、フローモニタ コンフィギュレーション モードを開始 します。ステップ3flow monitor flow-monitor-name 例: Device(config)# flow monitor vxlan_nf_monitor_inputフローモニタを作成し、フローモニタ コンフィギュレーション モードを開始 します。ステップ4exporter flow-exporter-name 例: Device (config-flow-monitor)# exporter el以前に作成されたフローエクスポータの 名前を指定し、指定されたフローモニタ に関連付けます。ステップ5record flow-record-name 例: Device (config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_inputフローモニターのレコードを指定しま す。ステップ6end 例: Device (config-flow-monitor)# end特権 EXEC モードに戻ります。		例:	プロンプトが表示されたらパスワードを
ステップ2configure terminal 例: Device# configure terminalグローバル コンフィギュレーション モードを開始します。ステップ3flow monitor flow-monitor-name 例: Device (config)# flow monitor vxlan_nf_monitor_inputフローモニタを作成し、フローモニタ コンフィギュレーション モードを開始 します。 このコマンドでは、既存のフローモニ タを変更することもできます。ステップ4exporter flow-exporter-name 例: Device (config-flow-monitor)# exporter el以前に作成されたフローエクスポータの 名前を指定し、指定されたフローモニタ に関連付けます。ステップ5record flow-record-name vxlan_nf_record_inputフローモニターのレコードを指定しま す。ステップ6end 例: Device (config-flow-monitor)# end特権 EXEC モードに戻ります。		Device> enable	入力します。
例: Device# configure terminalモードを開始します。ステップ3flow monitor flow-monitor-name 例: Device (config)# flow monitor vxlan_nf_monitor_inputフローモニタを作成し、フローモニタ コンフィギュレーションモードを開始 します。 このコマンドでは、既存のフローモニ タを変更することもできます。ステップ4exporter flow-exporter-name 例: Device (config-flow-monitor)# exporter el以前に作成されたフローエクスポータの 名前を指定し、指定されたフローモニタ に関連付けます。ステップ5record flow-record-name (例: Device (config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_inputフローモニターのレコードを指定しま す。ステップ6end (例: Device (config-flow-monitor)# end特権 EXEC モードに戻ります。	ステップ2	configure terminal	グローバル コンフィギュレーション
Device# configure terminalステップ3flow monitor flow-monitor-name 例: Device (config)# flow monitor vxlan_nf_monitor_inputフローモニタを作成し、フローモニタ コンフィギュレーションモードを開始 します。 このコマンドでは、既存のフローモニタを変更することもできます。ステップ4exporter flow-exporter-name 例: Device (config-flow-monitor)# exporter el以前に作成されたフローエクスポータの 名前を指定し、指定されたフローモニタ に関連付けます。ステップ5record flow-record-name 例: Device (config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_inputフローモニターのレコードを指定しま す。ステップ6end 例: Device (config-flow-monitor)# end特権 EXEC モードに戻ります。		例:	モードを開始します。
ステップ3flow monitor flow-monitor-name 例: Device (config) # flow monitor vxlan_nf_monitor_inputフローモニタを作成し、フローモニタ コンフィギュレーションモードを開始 します。 このコマンドでは、既存のフローモニ タを変更することもできます。ステップ4exporter flow-exporter-name 例: Device (config-flow-monitor) # exporter el以前に作成されたフローエクスポータの 名前を指定し、指定されたフローモニタ に関連付けます。ステップ5record flow-record-name ゆ: Device (config-flow-monitor) # record vxlan_nf_record_inputフローモニターのレコードを指定しま す。ステップ6end 例: Device (config-flow-monitor) # record vxlan_nf_record_input特権 EXEC モードに戻ります。		Device# configure terminal	
例: Device (config)# flow monitor vxlan_nf_monitor_inputコンフィギュレーションモードを開始 します。 このコマンドでは、既存のフローモニタを変更することもできます。ステップ4exporter flow-exporter-name 例: Device (config-flow-monitor)# exporter el以前に作成されたフローエクスポータの 名前を指定し、指定されたフローモニタ に関連付けます。ステップ5record flow-record-name (例: Device (config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_inputフローモニターのレコードを指定しま す。ステップ6end (例: Device (config-flow-monitor)# end特権 EXEC モードに戻ります。	ステップ3	flow monitor flow-monitor-name	フローモニタを作成し、フローモニタ
Device (config) # flow monitor このコマンドでは、既存のフローモニタを変更することもできます。 ステップ4 exporter flow-exporter-name 以前に作成されたフローエクスポータの名前を指定し、指定されたフローモニタ 例: Device (config-flow-monitor) # exporter U前に作成されたフローエクスポータの名前を指定し、指定されたフローモニタ ステップ5 record flow-record-name フローモニターのレコードを指定します。 例: Device (config-flow-monitor) # record フローモニターのレコードを指定します。 ステップ6 end 特権 EXEC モードに戻ります。		例:	コンフィギュレーション モードを開始 します
ステップ4 exporter flow-exporter-name 以前に作成されたフローエクスポータの 例: Device (config-flow-monitor) # exporter 以前に作成されたフローエクスポータの ステップ5 record flow-record-name 以前に作成されたフローエクスポータの クローモニターのレコードを指定します。 フローモニターのレコードを指定します。 ステップ6 end 特権 EXEC モードに戻ります。		Device(config)# flow monitor vxlan_nf_monitor_input	しょう。
ステップ4exporter flow-exporter-name 例: Device (config-flow-monitor) # exporter el以前に作成されたフローエクスポータの 名前を指定し、指定されたフローモニタ に関連付けます。ステップ5record flow-record-name 例: 			タを変更することもできます。
例: Device (config-flow-monitor)# exporter el 名前を指定し、指定されたフローモニタに関連付けます。 ステップ5 record flow-record-name フローモニターのレコードを指定します。 例: Device (config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_input フローモニターのレコードを指定します。 ステップ6 end 特権 EXEC モードに戻ります。 例: Device (config-flow-monitor)# end 特権 EXEC モードに戻ります。	ステップ4	exporter flow-exporter-name	以前に作成されたフローエクスポータの
Device (config-flow-monitor)# exporter el に関連付けます。 ステップ5 record flow-record-name 例: Device (config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_input フローモニターのレコードを指定しま す。 ステップ6 end 例: Device (config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_input 特権 EXEC モードに戻ります。		1	名前を指定し、指定されたフローモニタ
e1 フローモニターのレコードを指定します。 ステップ5 record flow-record-name 例: Device (config-flow-monitor)# record xlan_nf_record_input ブローモニターのレコードを指定します。 ステップ6 end 例: Device (config-flow-monitor)# record Device (config-flow-monitor)# record 特権 EXEC モードに戻ります。		Device(config-flow-monitor)# exporter	に関連付けます。
ステップ5 record flow-record-name フローモニターのレコードを指定します。 例: Device (config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_input す。 ステップ6 end 特権 EXEC モードに戻ります。 例: Device (config-flow-monitor)# end 特権 EXEC モードに戻ります。		el	
例: Device (config-flow-monitor)# record 9 ° ステップ6 end 特権 EXEC モードに戻ります。 例: Device (config-flow-monitor)# end 特権 EXEC モードに戻ります。	ステップ5	record flow-record-name	フロー モニターのレコードを指定しま
Device (config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_input ステップ6 end 例: Device (config-flow-monitor)# end		例:	- J .
ステップ6 end 特権 EXEC モードに戻ります。 例: Device (config-flow-monitor) # end		<pre>Device(config-flow-monitor)# record vxlan_nf_record_input</pre>	
例: Device(config-flow-monitor)# end	ステップ6	end	特権 EXEC モードに戻ります。
Device(config-flow-monitor)# end		例:	
		Device(config-flow-monitor)# end	

手順

NVE インターフェイス上の Flexible NetFlow の設定

VTEPのNVEインターフェイスにVXLAN対応FNFを設定するには、次の手順を実行します。

手順

	コマンドまたはアクション	目的	
ステップ1	enable	特権 EXEC モードを有効にします。	
	例:	プロンプトが表示されたらパスワードを	
	Device> enable	入力します。	

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	configure terminal	グローバル コンフィギュレーション
	例:	モードを開始します。
	Device# configure terminal	
ステップ3	interface nve-interface-number	ネットワーク仮想化エッジ(NVE)イン
	 伤 ·	ターフェイス番号を指定して、インター
	Device (config) # interface prol	フェイス コンフィギュレーション モー
	Device (config) # Interface nver	ドを開始します。
ステップ4	ip flow monitor flow-monitor-name { input	入力パケットまたは出力パケットのNVE
	output}	インターフェイスに IPv4 フロー モニ
	例:	ターを関連付けます。
	Device(config-if)# ip flow monitor	
	vxlan_nf_monitor_input input	
ステップ5	ipv6 flow monitor	入力パケットまたは出力パケットのNVE
	flow-monitor-name { input output }	インターフェイスに IPv6 フロー モニ
	例:	ターを関連付けます。
	<pre>Device(config-if) # ipv6 flow monitor</pre>	
	vxlan_nf_v6monitor_input input	
ステップ6	end	特権 EXEC モードに戻ります。
	例:	
	Device(config-if)# end	

VXLAN 対応 Flexible Netflow の設定例

このセクションでは、次のトポロジを使用した VXLAN 対応 FNF の設定例を示します。



図 1: VXLAN 対応 Flexible NetFlow を含む EVPN VXLAN トポロジ

VXLAN 対応 Flexible NetFlow を有効にするための VTEP 1 の設定

次の表に、VXLAN対応 FNF を有効にするための VTEP1の設定例を示します。

```
表 1: VXLAN 対応 Flexible NetFlow を有効にするための VTEP 1 の設定
```

VTEP 1

```
Leaf-01# show running-config
<snip: only config relevant to vxlan netflow is shown>
flow record vxlan_nf_record_input
match datalink vlan input
match datalink mac source address input
match datalink mac destination address input
match routing vrf input
match ipv4 ttl
match ipv4 protocol
match ipv4 source address
match ipv4 destination address
match transport source-port
match transport destination-port
match transport icmp ipv4 type
match transport icmp ipv4 code
match transport igmp type
match interface input
match flow direction
match vxlan vnid
match vxlan vtep input
match vxlan vtep output
collect counter bytes long
collect counter packets long
collect timestamp absolute first
collect timestamp absolute last
flow record vxlan_nf_record_output
match datalink mac destination address output
match ipv4 protocol
match ipv4 source address
match ipv4 destination address
match transport source-port
match transport destination-port
match datalink vlan output
match vxlan vnid
match vxlan vtep input
match vxlan vtep output
collect counter bytes long
collect counter packets long
collect timestamp absolute first
collect timestamp absolute last
```

VTEP 1

```
flow record vxlan nf v6record input
match datalink vlan input
match routing vrf input
match ipv6 protocol
match ipv6 source address
match ipv6 destination address
match transport source-port
match transport destination-port
match vxlan vnid
match vxlan vtep input
match vxlan vtep output
collect counter bytes long
collect counter packets long
collect timestamp absolute first
collect timestamp absolute last
flow record vxlan nf v6record output
match datalink vlan output
match ipv6 protocol
match ipv6 source address
match ipv6 destination address
match transport source-port
match transport destination-port
match vxlan vnid
match vxlan vtep input
match vxlan vtep output
collect counter bytes long
collect counter packets long
collect timestamp absolute first
collect timestamp absolute last
flow exporter el
destination 172.16.103.2
source TenGigabitEthernet1/5/0/3
ttl 4
transport udp 2055
export-protocol ipfix
flow monitor vxlan_nf_monitor_input
exporter el
cache timeout inactive 100
cache timeout active 100
record vxlan nf record input
1
1
flow monitor vxlan nf monitor output
exporter el
cache timeout inactive 100
cache timeout active 100
record vxlan nf record output
!
1
flow monitor vxlan_nf_v6monitor_input
exporter el
cache timeout inactive 100
cache timeout active 100
record vxlan nf v6record input
1
1
```

VTEP 1

```
flow monitor vxlan_nf_v6monitor_output
exporter el
cache timeout inactive 100
cache timeout active 100
record vxlan nf v6record output
1
interface nvel
ip flow monitor vxlan_nf_monitor_input input
ip flow monitor vxlan_nf_monitor_output output
ipv6 flow monitor vxlan nf v6monitor input input
ipv6 flow monitor vxlan nf v6monitor output output
Т
Leaf-01#
```

IPv4 入力フローモニタキャッシュ出力の確認

次に、VTEP1でのIPv4入力フローモニタキャッシュ出力を確認するための出力例を 示します。

Leaf-01# configure terminal

Leaf-01(config) # show flow monitor vxlan_nf_monitor_input cache format table

Cache type:	Normal	(Platform cache)
Cache size:	10000	
Current entries:	4	
Flows added:	8	

Flows aged: 4

- Inactive timeout (100 secs) 4 DATALINK VLAN INPUT DATALINK MAC SRC ADDR INPUT DATALINK MAC DST ADDR INPUT IP VRF ID INPUT IPV4 SRC ADDR IPV4 DST ADDR TRNS SRC PORT TRNS DST PORT ICMP IPV4 TYPE ICMP IPV4 CODE IGMP TYPE INTF INPUT FLOW DIRN VXLAN VXLAN VNID VXLAN VXLAN VTEP INPUT VXLAN VXLAN VTEP OUTPUT IP PROT IP TTL bytes long pkts long time abs first time abs last

		=======================================			
=================				====	
13	AAAA.CCCC.1003	AAAA	.BBBB.1003	3	
(l3vni5001)	192.168.13.3	192.168.13.2	0		0
0	0	0 Null	Input		
10013 2.2.2.2	1.1	.1.1	61	64	
43517376	43172 14	:00:41.391 14:0	01:34.391		
11	AAAA.CCCC.1001	AAAA	.BBBB.1001	2	
(13vni5000)	192.168.11.3	192.168.11.2	0		0
0	0	0 Null	Input		
10011 2.2.2.2	1.1	.1.1	61	64	
43517376	43172 14	:00:41.391 14:0	01:34.391		
10	AAAA.CCCC.1002	AAAA	.BBBB.1002	2	
(13vni5000)	192.168.10.3	192.168.10.2	0		0
0	0	0 Null	Input		
10010 2 2 2 2	1 1	1 1	61	64	

0

Leaf-01#

IPv4 出力フローモニタキャッシュ出力の確認

次に、VTEP1でのIPv4出力フローモニタキャッシュ出力を確認するための出力例を示します。

```
Leaf-01# configure terminal
Leaf-01(config)# show flow monitor vxlan_nf_monitor_output cache format table
```

Cache type:			Normal	(Platform cache)
Cache size:			10000	
Current entries:			4	
Flows added:			8	
Flows aged:			4	
- Inactive timeout	(100 secs)	4	

DATALINK MAC DST ADDR OUTPUT IPV4 SRC ADDR IPV4 DST ADDR TRNS SRC PORT TRNS DST PORT DATALINK VLAN OUTPUT VXLAN VXLAN VNID VXLAN VXL

			:			
AAAA.CCCC.1002			192.168.10.2	192.168.	10.3	0
0		10		10010 1.1.	1.1	2.2.2.2
	61		44812536		43172	14:00:41.391
14:01:34.391						
AAAA.CCCC.1004			192.168.12.2	192.168.	12.3	0
0		12		10012 1.1.	1.1	2.2.2.2
	61		44812536		43172	14:00:41.391
14:01:34.391						
AAAA.CCCC.1003			192.168.13.2	192.168.	13.3	0
0		13		10013 1.1.	1.1	2.2.2.2
	61		44812536		43172	14:00:41.391
14:01:34.391						
AAAA.CCCC.1001			192.168.11.2	192.168.	11.3	0
0		11		10011 1.1.	1.1	2.2.2.2
	61		44812536		43172	14:00:41.391
14:01:34.391						

Leaf-01#

IPv6 入力フローモニタキャッシュ出力の確認

次に、VTEP1でのIPv6入力フローモニタキャッシュ出力を確認するための出力例を示します。

Leaf-01# configu	ire ter	minal		1			
Lear-UI (conrig) #	snow	ILOW M	onitor vx	lan_nr_vomon	ltor_in	put cache form	at table
Cache type:				Norma	l (Plat	form cache)	
Cache size:				1000	0		
Current entrie	es:				4		
Flows added:					8		
Flows aged:					4		
- Inactive t IPV6 SRC ADDR TRNS SRC VXLAN VTEP OUTH time abs last	:imeout PORT ?UT IF 	: (TRNS DS PROT	100 sec ST PORT	:s)	4 V6 DST LAN VNII	ADDR D VXLAN VXLAN pkts lon	VTEP INPUT VXLAN g time abs first ====== =============================
				 19	2:168:1	 12::2	
	0	59	0	43517376	10012	2.2.2.2 43172	1.1.1.1 14:00:41.391
14:01:34.391 192:168:10::3	0	59	0	19 43517376	2:168:1 10010	10::2 2.2.2.2 43172	1.1.1.1 14:00:41.391
14:01:34.391 192:168:13::3	0		0	19	2:168:1 10013	13::2 2.2.2.2	1.1.1.1
14:01:34.391		59		43517376	0 1 6 0 1	43172	14:00:41.391
192:168:11::3	0	59	0	19	10011	2.2.2.2 43172	1.1.1.1
14:01:34.391		55		1001/0/0		10172	11.00.11.091

Leaf-01#